国立山口徳地青少年自然の家【新型コロナウイルス対応事業】 令和2年度

令和3年1月25日(月)~2月24日(水)

### 【目的】

新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で体験活動の機会が減少している幼児を対象に、体験活動の機会を増やし、健やかな体を育 むとともに、豊かな人間性を築く基礎を培う一助とする。

#### 【参加団体】

- ・愛児園みやのの森保育園・西浦幼稚園・山口県鴻城高等学校附属幼稚園・華城保育園・はあと保育園新山口
- ・えんしん幼稚園・愛児園湯田保育所・大内なかよしこども園 (8 園・13 回) 合計 378 人

【プログラムの内容】 天候や時間を考慮し,団体代表者の方と相談し活動内容決定する。

外での活動

- ・雪遊び
- 室内での活動
- サーキット遊び

・自然探険ビンゴ

- ・ピタゴラスイッチ
- ・クラフト



わぁ~ 雪の結晶!

# 【雪遊び】

・ツリーハウス



ぺで雪の結晶を観察してるよ。



雪 冷たい!!



雪玉転がしたら ちっちゃくなるよ! どこまで転がるかな

雪がほとんどなくても雪玉を転がしても遊べるよ。

# 【冬の森の探険ビンゴ】







ウサギのうんち見つけた!!



わぁ~葉っぱが降ってきた!

【ツリーハウス】





## 【サーキット遊び】



棒に当たらず渡れるかな。



楽しいよ。

【ピタゴラスイッチ】



最後までボールが転がるかな?



みんなで協力してコース作るよ。

# 【クラフト】







つくしのぼうやに、目を付けよう。 かわいいつくしのぼうやが出来上がり。

### 【参加者の声】

「コロナ禍で、行事やイベントが縮小中止となる中で、子供達が楽 しめるものをいつも計画してもらってありがたい」「冬ならでは の自然に五感を通して触れられるように助言してもらい楽しく 活動できた」などの感想をいただいた。

#### 【成果】

コロナ禍でも、「子供達が冬の自然にふれ、しっかり体を動かし 楽しむことができた」など、どこの園も良い評価をいただいた

年齢によっては字が読めないので、ビンゴカードは絵で分かるよ うな工夫をしていきたい。